

平成20年11月11日

各 位

## NISグループ株式会社

(東京証券取引所第一部：8571)

### 第2四半期連結累計期間の業績予想の修正および配当予想に関するお知らせ

昨今の当社の業績動向等を踏まえ、平成20年5月14日に公表いたしました平成21年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。また、従来未定としておりました平成21年3月期第2四半期末の配当予想につきましても、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成21年3月期第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）業績予想の修正

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益 (純損失)	1株あたり 四半期純利益 (純損失)
前回発表予想 (A)	25,000	1,800	1,500	1,300	5円43銭
今回修正予想 (B)	19,811	△20,861	△22,327	△30,921	△129円5銭
増減額 (B-A)	△5,189	△22,661	△23,827	△32,221	△134円48銭
増減率 (%)	△20.8%	—	—	—	—
前年同期実績 (平成20年3月期中間)	51,686	1,853	1,146	△1,959	△13円84銭

(注) 当社は、平成19年8月31日付で20株につき1株の割合をもって株式併合しており、1株あたり四半期純利益は当該株式併合を調整した金額を記載しております。

#### 2. 業績予想の修正理由

当第2四半期連結累計期間における営業収益は、昨今の金融資本市場の混乱の影響により、当社において資金調達環境が悪化し、新規貸出を抑制したことによる営業貸付金扱い高・営業貸付金残高の減少により、営業貸付金利息等が減少したほか、不動産の流動性低下による不動産物件の売却が当初計画どおりに進まなかったことにより当初計画を下回る見通しであります。

営業利益および経常利益につきましては、不動産市況の著しい低迷を受け、買取不動産などの棚卸資産において12,098百万円の評価損を計上したこと、及び不動産担保ローンにおいて貸倒引当金4,904百万円を追加計上したことなどにより、上記のとおり修正いたしました。

また、四半期純利益につきましては、当社米ドル建無担保普通社債等に係る通貨スワップ契約を解約したことによるデリバティブ解約損2,372百万円、保有有価証券の時価下落に伴う投資有価証券評価損2,235百万円、及び当社の持分法適用関連会社であった(株)新井組による民事再生手続開始によって関係会社株式評価損1,428百万円を特別損失として計上したこと、並びに当社の連結子会社において計上していた繰延税金資産を全額取り崩したことなどにより、上記のとおり修正いたしました。

なお、当社グループは、現在、経営環境の変化に対応すべく再建プランを策定中であり、これに伴い通期業績予想については変動する可能性があるため、現在の公表数値を取り下げ、これらが確定次第改めて公表いたします。

### 3. 平成 21 年 3 月期 第 2 四半期末 配当予想

平成 20 年 5 月 14 日公表の平成 20 年 3 月期決算短信において未定としておりました当第 2 四半期末の配当予想につきましては、上記 1 に記載のとおり、四半期純損失を計上する見通しとなったことから、株主の皆様には大変申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

なお、当期の年間配当予想につきましては、通期業績予想と併せ公表させていただく予定であります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

N I S グループ株式会社

( I R 広 報 部 ) 0 3 - 3 3 4 8 - 2 4 1 7